

令和4年 5月 2日

保護者 様

流山市立向小金小学校  
校長 澁木 宏紀

## 荒天に伴う児童の登下校及び地震発生時の対応について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、令和4年度も早ひと月が経過し、5月の連休となりました。立夏が過ぎると穏やかな晴天の多い季節となりますが、寒気も入りやすく、突然の落雷やひょうも予想され、児童の登下校に影響が生じることも想定されます。

また、地震災害についても、これまで各地で被害が生じた地震と同様の地震が発生する可能性を、常に考えて備えておく必要があります。

つきましては、荒天時及び地震（震度5弱以上）災害時について、本校では下記のように対応いたしますので、ご確認のほどよろしくお願い申し上げます。

### 記

#### 1 天候急変時・悪天候時の登下校について

◆登校時に、強風、豪雨、雷雨、大雪等により、危険が生じる場合が想定される時

→部活動、委員会活動等子どもの活動は中止します。各家庭の判断で、児童を自宅待機させ、安全を確認してから登校させてください。

その際、登校が遅れても、「遅刻」扱いにはなりません。

◆下校時に、強風、豪雨、雷雨、大雪等により、危険が生じる場合が想定される時

→学校の判断で児童を学校に待機させ、下校時刻を遅らせるなどの対応をとります。天候の状況によっては、お迎えをお願いすることもあります。

#### 2 地震発生時の対応について

◆登下校時に「震度5弱以上」の地震が発生したとき

→学校にいる児童は、そのまま待機します。その後、引き渡しを実施します。

帰宅・登校中の児童は、学校へ登校、あるいは自宅に戻ります。

震度の大きさは、登下校中の児童にはわかりません。地震発生時の本人の判断となります。

保護者が不在で不安な場合は、学校でお預かりします。

◆学校での教育活動中に「震度5弱以上」の地震が発生したとき

→すべての活動を中止し、安全を確認して、校庭（地震の発生状況に応じて、教室や体育館もあります）に避難します。

避難後、直ちに引き渡しでの下校とします。

・保護者の方は、災害情報等から震度5弱以上を確認した場合、連絡がない場合でも学校へ来校してください。

・給食調理等も中止します。午前中の場合でも引き渡しを実施します。

・引き渡しが困難な場合は、学校でお預かりします。

上記の件以外にも、緊急時には保護者連絡メールを使って、随時必要な連絡をいたします。

詳細は別紙「大規模地震等の災害や不審者等による緊急対応(一覧)」をご参照ください。

メール登録がお済みでない保護者の方は、速やかに登録いただきますようお願いいたします。

本文書は「向小金小学校ホームページ」にも掲載します。